

提供日 2018/6/28

タイトル 生産の前月比は低下となるも、前年同月比は4か月ぶり上昇

静岡県鉱工業指数(平成30年4月分速報)

担当 経営管理部 ICT推進局統計調査課

連絡先 商工班

TEL 054-221-2240

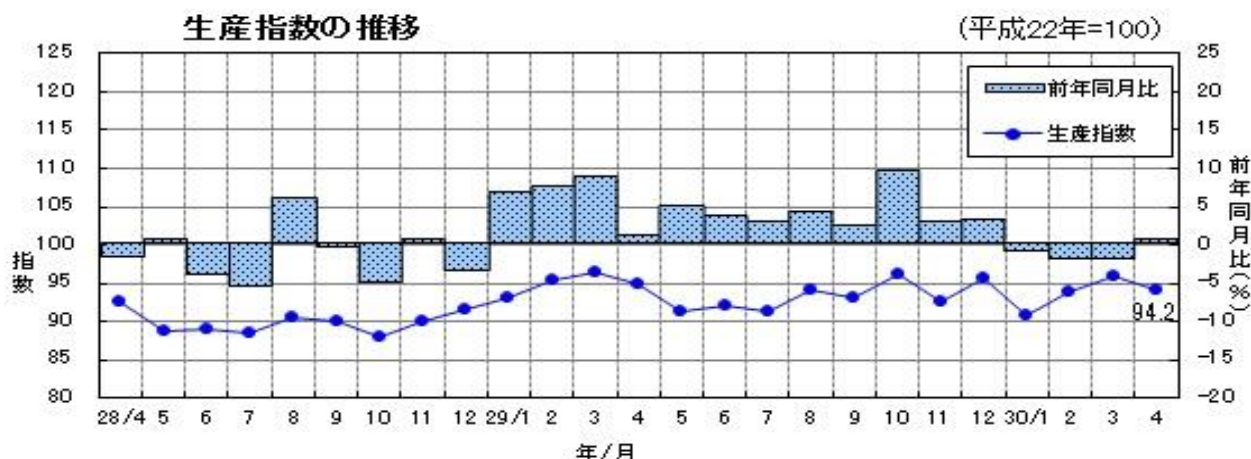


## 1 生産指数の動き

平成30年4月の鉱工業生産指数(季節調整済:平成22年=100)は**94.2**となり、前月比は**1.9%減**と3か月ぶりに低下した。

また、**前年同月比(原指数)**は**0.6%増**と4か月ぶりに前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、食料品・たばこ、はん用・生産用・業務用機械、窯業・土石製品等が上昇する一方、電気機械、化学、輸送機械等が低下した。

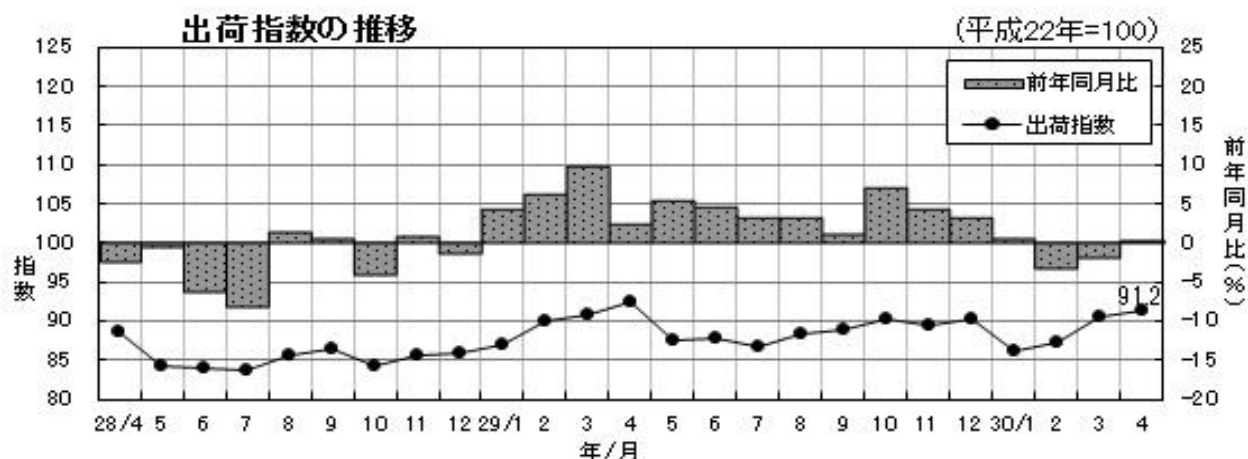


## 2 出荷指数の動き

平成30年4月の鉱工業出荷指数(季節調整済:平成22年=100)は**91.2**となり、前月比は**0.9%増**と3か月連続して上昇した。

また、**前年同月比(原指数)**は**0.3%増**と3か月ぶりに前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、輸送機械、食料品・たばこ、非鉄金属等が上昇する一方、電気機械、化学、プラスチック製品等が低下した。

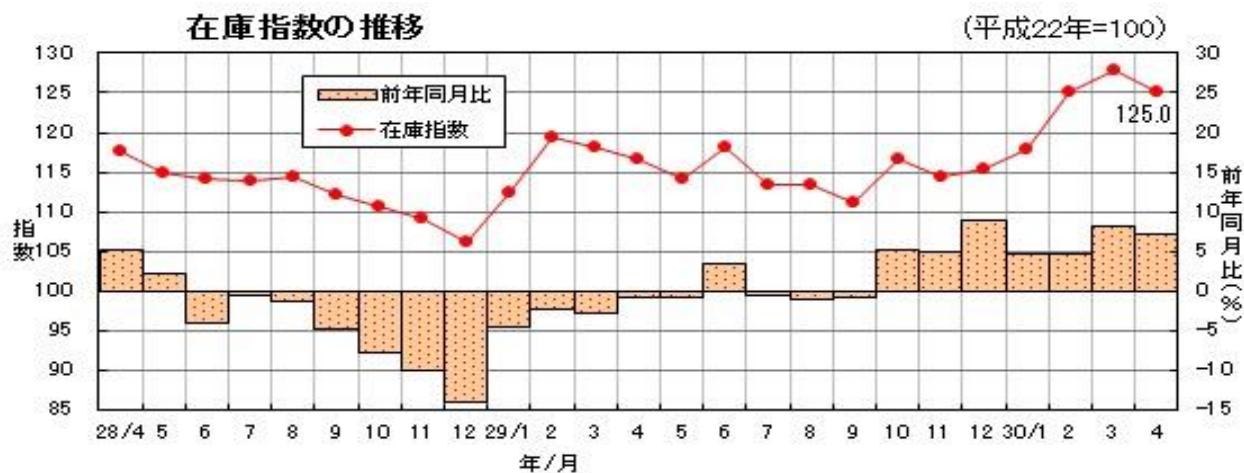


### 3 在庫指数の動き

平成30年4月の鉱工業在庫指数(季節調整済:平成22年=100)は**125.0**となり、前月比は**2.2%減**と5か月ぶりに低下した。

また、前年同月比(原指数)は**7.1%増**と7か月連続して前年を上回った。

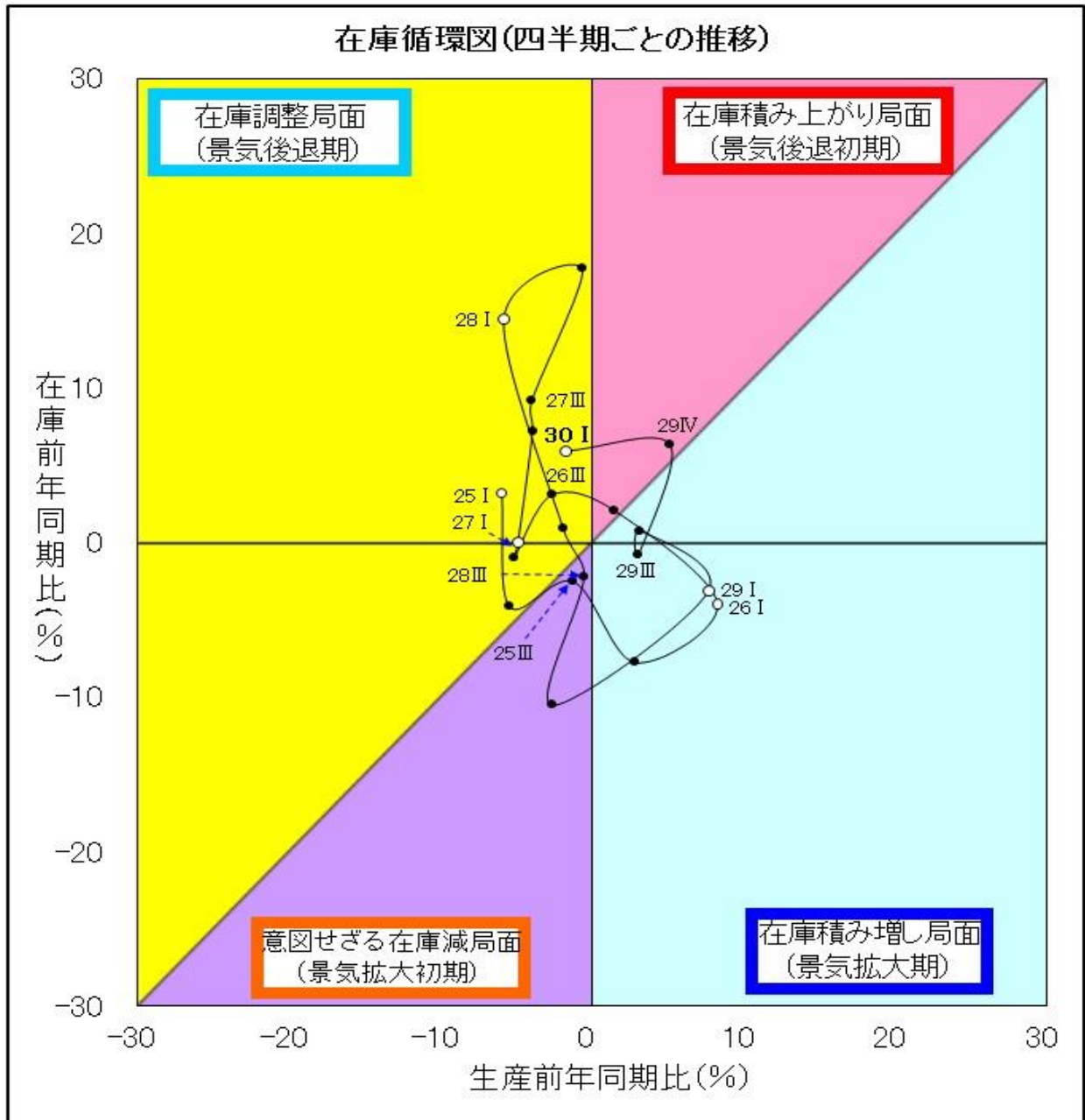
業種別の前月比(季節調整済指数)では、窯業・土石製品、その他製品、食料品・たばこ等が上昇する一方、輸送機械、プラスチック製品、家具等が低下した。



### <参考1> 四半期推移及び在庫循環図



## 在庫循環



- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**  
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**  
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ **在庫調整局面 (景気後退期)**  
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**  
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。